



《シカゴにて》1951-1952年

Taiji Kiyokawa in Chicago

清川泰次 イン・シカゴ

2015年4月4日(土) — 7月26日(日)

開館時間_10:00~18:00(最終入館は17:30まで) 休館日_毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館し、翌日休館) 観覧料_一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円)※障害者の方は100円(80円)。ただし障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者1名につき、1名に限る)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。※()内は20名以上の団体料金。※小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料。交通案内_小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17
TEL 03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>



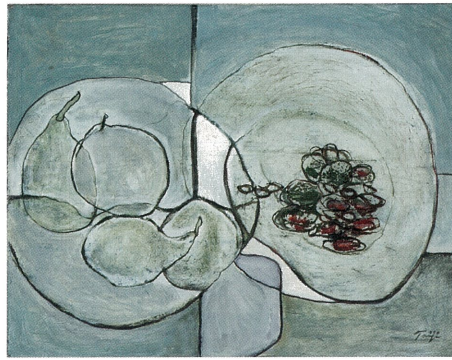
③



④



⑤



①



②

戦後間もない1951年、一般的にはまだ渡航が難しかったこの時期に、清川泰次(1919-2000)は単身、アメリカへ渡りました。アメリカ渡航前の清川泰次は、二科展に作品を出品したり、銀座の資生堂ギャラリーで個展を開くなど、画家としての活動を本格的にはじめていました。しかし、新しい絵画表現を求めていた清川泰次は、抽象表現主義などが台頭し、世界的に注目を浴びていたアメリカの美術に直に触れるため、渡米を決意し、船で幾日もかけ、憧れの地アメリカへと向かいました。しかし、シカゴに着くと、現地で面倒をみてくれる予定だった人が、急きょ亡くなり、清川泰次は、アルバイトなどをしながら絵画制作に励むこととなります。巨大なビル群が立ち並ぶ摩天楼の大都市シカゴは、清川泰次の眼にはどのように映ったのでしょうか。

本展では、日本と全く異なる環境の孤独な海外暮らしの中で、具象的な表現から抽象的な表現へと模索していた、清川泰次の約3年間のアメリカ時代の作品を中心に、昨年新たに収蔵された作品も加え、約15点の絵画作品をご紹介します。また、同時期に清川泰次がシカゴの街並などを撮影した、当時としては珍しいカラー写真も併せて展示し、絵画との関連を見ていきます。

Taiji Kiyokawa in Chicago

清川泰次 イン・シカゴ



⑥

- ①《透明な静物》1950年
- ②《行人》1951年
- ③《クリスマスイヴ望郷》1951-1952年
- ④《静物 イン シカゴ》1952年
- ⑤《飛行船の浮ぶ街》1953年
- ⑥《シカゴ・トリビューン・タワーを望む》1951-1954年頃

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17

TEL 03-3416-1202

<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

交通案内 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分

世田谷美術館の分館、清川泰次記念ギャラリーは成城の閑静な住宅街にあります。温かみのあるモダンな建築の前には芝生が広がり、四季折々の草花が咲きます。当館は、清川泰次のアトリエ兼住居だった個人宅を一部改装したもので、規模は大きくありませんが、落ち着いた雰囲気でご鑑賞いただけます。

併設された区民ギャラリーは、区民の方々の創作活動の発表の場として、週単位で、様々な展示が開催されています。(展示予定はホームページをご覧ください)

清川泰次の作品を展示している小展示室では、お茶を飲みながらゆっくりと関連図書などをご覧ください。



©宮本和義



世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL 03-3415-6011 (代表)

展覧会のご案内: TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

<http://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

※詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催企画展

- 東宝スタジオ展 映画=創造の現場
2015年2月21日(土)~4月19日(日)
- 速水御舟とその周辺
2015年5月2日(土)~7月5日(日)

同時開催ミュージアム コレクション

- 世田谷に住んだ東宝スタジオゆかりの作家たち
2015年1月4日(日)~4月12日(日)
- <それぞれのふたり>シリーズ 「渡辺豊重と平野甲賀」
2015年4月21日(火)~7月20日(月・祝)



©宮本和義

世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL 03-5450-9581 <http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

向井潤吉 みちのくを歩く

2015年4月4日(土)~7月26日(日)



©宮本和義

世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL 03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

宮本三郎の美術史教室

2015年4月4日(土)~7月26日(日)